



## 荒川区議会2月会議が終了しました

### 一般会計予算原案は可決、区民の目線にたった予算を

来年度予算が審議された2月会議が終了しました。私は区議団を代表して一般会計補正予算に反対の討論を行いました。コロナ禍のもとで、暮らしも商売もたいへん厳しい状況になっています。また、一般区民のコロナワクチン接種が



いつになるか不鮮明な今、政治のやるべきことは、更なるPCR検査の拡充と、区民

の暮らしを支援することだと指摘しました。

日本共産党区議団は今回初めて「予算組み替え動議」を予算特別委員会に提出しました。コロナで苦境に立つ区民への直接施策を拡充すること、不要と考えられる大規模開発費や区独自の学力テストなどを削減することを提案しましたが残念ながら、他会派の反対多数で否決されました。

最終日の本会議で一般会計補正予算の賛成討論に立った公明党は、「予算がないから」組換え動議には反対と断っていました。さすがに、予算組み換え趣旨については否定できませんでした。

☆≡ 予算特別委員会で要望したこと、わかったことなどご紹介します ☆≡

## トイレットペーパーと同じように生理用品を置いてほしい

### 荒川区立小中学校のトイレ洋式率は99.4%！

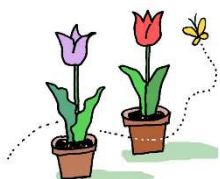
荒川区立小中学校のトイレは早くから洋式化が進み、現在では99.4%が洋式となっています。洋式トイレが無いのは、プール敷地内に設置してあるトイレなどの一部です。トイレには当然、トイレットペーパーも完備しています。清潔を保つために必要なトイレットペーパー、同じように生理用品も学校トイレに置いてほしい、無料提供してほしいと要望しました。

今、「生理の貧困」が問題になっています。コロナ禍で困窮し、食料を買うのでやっとなら。生理用品を買えず困っている、日常生活に支障が出ている女子学生がいることが先日のNHK朝のニュースでも報道されました。

経済的理由で生理用品を買うのに苦労したことがあるのは20%、買えなかったことがあると答えた方も6%いたとのこと。生理用品を交換する頻度を減らしたことがあるが37%、トイレットペーパーなどで代用したことがあるも27%に上りました。生理用品が買えず、不衛生な状況にいる方が実際にいます。

日本で、世界で社会問題として注目され始めている「生理の貧困」。イギリススコットランド議会では昨年11月、必要とするすべての人に無料提供が決定、ニュージーランドでもすべての小中高校で生理用品を無料提供するとしています。フランスもこの流れに続いています。韓国の人口10万人のヨジュ市では2019年4月に11～18歳の女性への無料提供を決定していて、ソウルでも公共施設の女子トイレにナプキンが設置されるようになっています。

荒川区から「生理の貧困」をなくしてほしい。「ぜいたく品」ではなく、必要不可欠なものです。区は検討すると前向きに答えました。



生理用品を用意できなくて学校にいけないうなど、生活に支障が出ている方も5割近くに上ることが分かりました。とても深刻です。子どもたちの健康と尊厳の問題です。

定例☆法律相談  
何でも・お気軽にどうぞ  
4月17日(金) 18時半～20時  
北村あや子事務所



# スポーツセンター利用料 障がい者など無料拡大など改善へ

現在65歳以上の方と、身体障がい者手帳 3 級以上、愛の手帳は3度以上の方は無料でスポーツセンターが利用できます。区は来年度、障がい者等級にかかわらず、障がい手帳保持者と指定難病の方を無料に。あわせて他の区施設についても同様の検討を進めることを明らかにしました。

また、介護者も必要に応じて無料としていますが、区やスポーツセンターのホームページなどに現在記載がありません。わかりやすく記載することも約束しました。

スポーツセンターは昨年春にリニューアルオープンしました。エレベーターを1基から3基に増設、プールなどにスロープやリフトを完備するなど、バリアフリー化が進みました。

**利用料金は23区で一番高い?!**

以前から高かったプール利用料金は、リニューアルで100円値上げになりました。23区でトップクラスになっています。

誰もが気軽に利用できる料金設定に見直してほしいものです。

施設	温水プール	トレーニングルーム	大体育室 小体育室 エアライフル場	卓球場	第一武道場(板) 第二武道場(畳)	弓道場 スタジオ	ジョギング走路 (1周170m)
利用時間	2時間	3時間					
一般	600円	500円	600円	500円	500円	400円	無料
中学生以下	250円※1	—※2	200円	150円	200円	150円	無料

武道場の段差解消機



## 障がい者が安心して過ごせる場をふやして!

日本共産党は長年にわたり、生活実習所などの障がい者施設が不足していると訴えてきました。障がい者の居場所を増やすことが出来なかったことが、あらかわ希望の家分場での新型コロナウイルスのクラスターに結びついてしまったのではないのでしょうか。当事者や事業者任せにせず、積極的に区がケアをしていくことを強く求めます。

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」 本所・分場

18歳以上の知的障がい者を対象に、通所による生活指導・作業指導などを行って、日々の生活を充実させ、社会参加の促進を図ります。



## 後期高齢者歯科健康診査(口腔診査)実施へ

高齢者の口腔健診が実施されることになりました。要望実現です!一昨年、私の初本会議質問で取り上げた、オーラルフレイル(口腔機能低下)対策としての後期高齢者歯科健診が、来年度から実施されます。75歳を迎える誕生月に協力歯科医療機関で健診できます。2021年4月に75歳になる対象者へお知らせを発送しています。すでに75歳を過ぎている方は対象でない、1度限りなど、改善すべき点もありますが、まずはスタートです。すでに実施している他区で

は受診者数が伸びないようです。

必要性を区民にお知らせすること、対象者の拡大など、引き続き求めていきます。

**後期高齢者 歯科健康診査 無料受診券**

【問合せ先】荒川区 福祉部 国民年金課  
電話 3802-3111 内線 2391

有効期間: 75歳の誕生月から1年間

75歳の誕生日を迎えた、現在歯科治療中でない区民の方が対象です。  
※誕生日前に受診することはできません。  
※健診の結果、歯科治療が必要になった場合は、保険診療となり有料になります。

健診内容	口腔内診査(歯や歯肉等の検査)、口腔機能診査(噛む、飲み込む機能の検査)、口腔保健指導(歯みがき指導等)
持ち物	この受診券、質問票(記入してお持ちください)、健康保険証

該当者に受診券が送付されます

## 第8回街なか声かけ講習会~「徘徊」を「さんぽ」に変える街づくり~

日時:3月26日(金) 午前10時~11時50分  
 開場:尾久ふれあい館 多目的室  
 講師:下垣光氏(日本社会事業大学社会福祉学部教授)  
 費用:無料  
 対象:区内在・在勤・在学の方、関心のある方24名  
 申込・問合せ:西尾久地域包括支援センター(元気かい事務局)  
 電話 03-3893-3555  
 主催:尾久キャラバン・メイト「元気かい」  
 共催:荒川区/荒川区社会福祉協議会/東京ふれあい医療生活協同組合/NPO ワーカーズコープ

認知症のひとを理解し、接し方を学ぼう!と、尾久キャラバン・メイト「元気かい」が主催して講習会が開かれており、今回で8回目となります。

外出中に行き先や目的が分からなくなる、ゴミの分別や収集日が分からなくなる…。そんな認知機能の低下によって引き起こされる生活上の問題があっても、周囲の人たちの気づきと声かけがあれば、地域で安心して暮らせます。

コロナ対策をして参加してみたいかがでしょうか。

